

【生徒用】

松本市立会田中学校

# 家庭学習の手引き

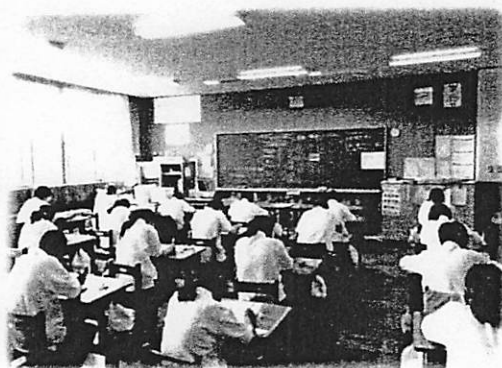
【平成28年度版】

願う生徒の姿

継続することが力になることを実感できる生徒  
学習したことが力になることを実感できる生徒

家庭学習の意義

- ①継続する力をつける
- ②目的意識をもつ
- ③学習意欲を高める



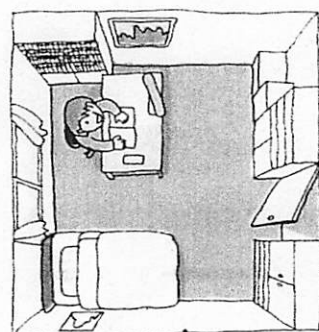
# ～家庭学習を始めるための準備～

☆家庭学習を始める前に、以下の3つのポイントを確認してから始めましょう。

## 家庭学習を始める前の3つのポイント

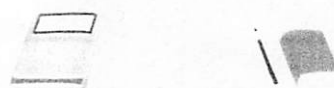
### ① 勉強をする環境を準備しよう

- ・ 自分の身の回り、机の上を整理しよう。
- ・ テレビ、マンガ、インターネットなど、勉強の妨げになるものから離れよう。



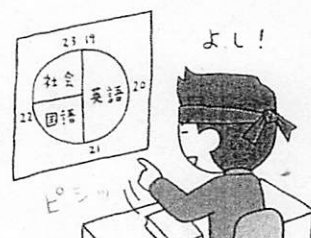
### ② ノートや問題集を準備しよう

- ・ ノートや問題集など必要なものを準備しよう。
- ・ 取り組む順番を決めておこう。



### ③ 取り組む時間を決めよう

- ・ 時間を決め、時間内にやる準備をしよう。
- ・ お家の方に時間を伝えよう。



準備完了！

家庭学習をスタートしよう！

教科	内容	所要時間	頻度	
国語	①白文帳	30分 ～40分	基本的に毎日 (テスト前は各自で計画し学習します)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新漢字練習帳」の指示されたページに取り組む際、漢字の部分を隠して、仮名の部分を見て一字ずつテストするように書くと、練習の効果が高まります</li> <li><u>翌日の授業で小テストをします</u>ので、意識して取り組んでください。連続合格者には表彰もします。頑張りましょう。</li> </ul>
	②受検問題集 「新研究」(3年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>2年生の3学期に配った、1年間のテスト範囲をよく見て、定期テストに向けて関係する範囲を繰り返しましょう</li> <li><u>できなかった問題に印をつけておいてテスト前に再度取り組んだり、重要事項は新研究用のノートにまとめてみたり</u>すると、1,2年の既習範囲の良い復習にもなります。</li> </ul>
数学	①提出ノート	15分 ～30分	①～③のいずれか 毎日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ページ中央で折り、左右に分けると取り組みやすいです。</li> <li><u>週の最後の授業で「小テスト」</u>を行います。指定した範囲や宿題プリントから出題します。</li> </ul>
	②提出プリント			<ul style="list-style-type: none"> <li>答えだけではなく、<u>途中計算を残しておきましょう</u>。</li> </ul>
	③受検問題集 「新研究」(3年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>分からない問題は、ノートで質問をしましょう。</li> </ul>
社会	①ワークブック 「よくわかる」	20分 ～30分	程度 週1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>「よくわかる」に<u>直接書き込まず、ノートに書きます</u>。</li> <li>別冊のノートはテスト前などに使うと良いでしょう。</li> <li>分からない問題は、<u>教科書やノートを読み、授業の学習内容を思い出しながら書いてみましょう</u>。</li> </ul>
理科	①ワークブック 「理科の学習」	20分 ～30分	程度 週1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>「理科の学習」に<u>直接書き込んで、別のノートにやっても良い</u>です。</li> <li>テスト前には、どんな紙にでも良いので答えを書きながら、見直しましょう。</li> </ul>
英語	①提出ノート	20分 ～30分	毎日 (①～④のいずれか)	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>必ず曜日、日付、ページ数を明記</u>しましょう。</li> <li>授業で学習した大切な語句・英文について授業の終わりに指示します。繰り返し書き、正確に書けるようにしましょう。</li> <li><u>授業のない時は、苦手な語句や・英文を練習</u>しましょう。</li> </ul>
	②ワークブック			<ul style="list-style-type: none"> <li><u>必ず曜日、日付、ページ数を明記</u>しましょう。</li> </ul>
	③提出プリント			<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で学習した範囲を宿題として出します。<u>必ず答え合わせをして、間違えた箇所やできなかった箇所は赤ペンで訂正して提出</u>してください。</li> </ul>
	④その他 ・教科書音読 ・教科書内容読解			<ul style="list-style-type: none"> <li><u>必ず曜日、日付、ページ数を明記</u>しましょう。</li> <li>授業の内容によって家庭学習の内容が異なるときがあるので、そのときは指示を出します。</li> </ul>
学級	①生活記録	5分 ～10分	毎日	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容は自由です。<u>学校の事、家でのこと、自分が興味をもったこと、先生への相談など、様々なテーマで書きましょう</u>。自分自身の振り返りになります。</li> <li>文章を書く力がついていきます。<u>最後に自分の思ったことを書くと、より文章力が高まります</u>。</li> </ul>

※ このページを広げて、見えるところへ貼っておきましょう。

## 小・中学校9年間の家庭学習の取り組み方の例

学年 時間のめやす	取り組み方	取り組むときのアドバイス
<b>小学校</b> <b>1・2年生</b> <b>習慣の定着</b> 【20分～30分】	① 学校からのおたよ りをおうちの人に 渡そう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校からの連絡（お便り）の確認や、次の日の学校の準備は、お家の方と一緒に確認をしましょう。</li> <li>学習を始める前にテレビなどを消すことや、勉強する場所の整とんをしましょう。</li> <li>「〇時〇分までがんばろう」というように、学習する時間を具体的に決めましょう。</li> </ul>
<b>小学校</b> <b>3・4年生</b> <b>自信をつける</b> 【40分～50分】	② 机の上を整とんし、 テレビを消そう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校からの連絡（お便り）の確認や、次の日の学校の準備をしましょう。</li> <li>学習を始める前にテレビなどを消すことや、勉強する場所の整とんをしましょう。</li> <li>わからない問題はお家の方と一緒に考えたり、先生に質問をしたりしましょう。</li> <li>読書をすすんで行き、本の内容について感想を書けるようになりましょう。</li> </ul>
<b>小学校</b> <b>5・6年生</b> <b>目標をもつ</b> 【60分以上】	③ 連絡帳を見て、やる ことを確認しよう。	
	④ 正しい姿勢で、正し くえんぴつをもっ て宿題をしよう。	
	⑤ 自主学習をしよう。 明日の準備をしっ かりしよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校からの連絡（お便り）の確認や、次の日の学校の準備を自分で確実にできるようにしましょう。</li> <li>学習を始める前にテレビなどを消すことや、勉強する場所の整とんをしましょう。</li> </ul>

<b>中学校</b> <b>1・2年生</b> <b>学習スタイル の確立</b> 【90分～120分】	① 学習時間や寝る時間 をお家の人に伝えま しょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>基本的な生活習慣の見直し</u>をしましょう。              「規則正しい生活リズムづくり」をすすめましょう。お家の方にも相談をしながら、毎日のリズムをつくりましょう。</li> <li><u>家庭学習の内容を確認</u>し、毎日継続して取り組めるようにしましょう。</li> <li><u>テストまでの日程</u>を把握し、目標とテスト勉強の進め方を決めましょう。</li> <li><u>学習と部活動の両立</u>のために、有効な時間の使い方や計画的な生活の仕方について考えましょう。</li> <li><u>インターネットや携帯電話</u>などの便利さと危険性をお家の方と確認し、使う場合の約束を決めましょう。</li> </ul>
<b>中学校</b> <b>3年生</b> <b>自己実現の ために</b> 【120分～】	② 机の上を整とんし、テ レビを消しましょう。	
	③ その日は「何をどのく らいやるのか」を決め て始めましょう。	
	④ 取り組む順番を決め て進めましょう。	
	⑤ 決めた時間は集中し てやりとげましょう。	

それぞれの進路実現へ